



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月14日

上場会社名 野村マイクロ・サイエンス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6254 URL <https://www.nomura-nms.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 内田 誠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 西村 司朗

TEL 046-228-5195

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

2023年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	36,555	87.2	5,722	259.9	6,242	242.1	4,061	223.0
2023年3月期第2四半期	19,531	43.4	1,590	27.8	1,824	18.3	1,257	18.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 4,851百万円 (266.1%) 2023年3月期第2四半期 1,325百万円 (12.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	435.51	428.41
2023年3月期第2四半期	136.42	135.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	56,591	25,500	44.6	2,698.86
2023年3月期	41,918	21,401	50.6	2,277.39

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 25,222百万円 2023年3月期 21,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		40.00		110.00	150.00
2024年3月期		60.00			
2024年3月期(予想)				100.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	45.2	9,650	47.3	9,550	48.8	6,700	15.4	717.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当第2四半期末の自己株式数をもとに算出した期中平均株式数より算出しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	10,152,000 株	2023年3月期	10,152,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	806,375 株	2023年3月期	846,891 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	9,326,970 株	2023年3月期2Q	9,219,470 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2023年11月15日(水)に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この決算説明会で配付する資料については、同日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧米におけるインフレ長期化や金融引き締め政策の継続、中国での不動産開発投資に端を発する内外需要の低迷など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績に影響を及ぼす半導体業界は、パソコンやスマートフォン、民生用機器向けの需要の低下が続きましたが、データセンター、生成AI、車載向け等底堅い需要が継続しております。Semiconductor Equipment and Materials International (SEMI) が発表した2023年第2四半期の世界半導体製造装置市場統計によると、半導体製造装置販売額は前年同期比2%減の25,810百万ドルとなりましたが、半導体製造装置に対する需要は全体として堅調を維持しており、同協会年央市場予測では2024年の反発が見込まれております。

このような状況下、当社グループは海外では半導体・FPD関連企業、国内では製薬・半導体関連企業を中心に積極的な営業活動を展開し、受注獲得に努めてまいりました。

主力の半導体関連企業の投資は引き続き旺盛であるものの、前年に米国、韓国、中国等で受注した大型水処理装置案件の反動とともに、今後予定している大型水処理装置案件の受注時期が10月以降となったこと等により受注高は15,027百万円（前年同期比74.5%減）となりましたが、売上高については前年同期比大幅増収となりました。これは受注済み大型水処理装置案件の工事が想定以上に進捗したこと等により水処理装置売上高が28,970百万円（同114.9%増）となったこと、メンテナンス及び消耗品についても半導体関連企業を中心に受注が堅調に推移し、売上高が6,192百万円（同22.6%増）となったこと、加えてその他の事業についても国内、海外ともに半導体装置向け配管材料の受注が増加したこと等により売上高が1,392百万円（同39.8%増）となったことによるものであります。

利益面については、低採算案件が前期までに一巡した一方、各地で受注した水処理装置案件が順調に進捗し、大幅増収となったこと等により営業利益以下の各段階利益で前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は36,555百万円（同87.2%増）、営業利益は5,722百万円（同259.9%増）、経常利益は6,242百万円（同242.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,061百万円（同223.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べて14,673百万円増加し、56,591百万円となりました。これは主に、現金及び預金が7,415百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が5,667百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて10,573百万円増加し、31,091百万円となりました。これは主に、短期借入金11,484百万円増加したこと等によるものであります。

また、純資産については、前連結会計年度末に比べて4,099百万円増加し、25,500百万円となりました。これは主に、利益剰余金が3,038百万円増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ8,037百万円増加し、21,253百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、3,673百万円（前年同期は8,464百万円の獲得）となりました。これは主に、契約負債の減少が5,540百万円となったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、574百万円（前年同期は38百万円の使用）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入が654百万円となった一方で、有形固定資産の取得による支出が135百万円となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、10,470百万円（前年同期は266百万円の獲得）となりました。これは主に、短期借入れによる収入が12,170百万円となった一方で、配当金の支払額が1,022百万円となったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年10月24日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,120,267	21,535,564
受取手形、売掛金及び契約資産	15,334,921	21,001,936
電子記録債権	654,957	532,244
商品及び製品	154,763	451,296
仕掛品	2,065,163	2,677,856
原材料及び貯蔵品	668,986	829,800
その他	4,578,263	5,180,456
貸倒引当金	△397,772	△403,258
流動資産合計	37,179,550	51,805,896
固定資産		
有形固定資産	2,917,398	2,986,202
無形固定資産	133,089	117,630
投資その他の資産	1,688,840	1,682,247
固定資産合計	4,739,329	4,786,081
資産合計	41,918,879	56,591,977
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,341,589	10,417,315
短期借入金	3,442,880	14,927,620
未払金	1,022,149	1,135,311
未払法人税等	993,996	2,121,465
製品保証引当金	295,784	292,935
契約負債	6,298,262	1,047,294
工事損失引当金	1,635	1,200
賞与引当金	392,120	452,695
役員賞与引当金	14,087	17,907
資産除去債務	10,628	10,628
その他	230,445	280,121
流動負債合計	20,043,577	30,704,494
固定負債		
退職給付に係る負債	15,701	20,984
役員退職慰労引当金	279,312	195,448
その他	179,179	170,121
固定負債合計	474,193	386,554
負債合計	20,517,771	31,091,049

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,236,800	2,236,800
資本剰余金	2,387,653	2,571,831
利益剰余金	15,703,135	18,741,568
自己株式	△406,675	△387,681
株主資本合計	19,920,913	23,162,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	163,437	234,533
繰延ヘッジ損益	28,929	5,145
為替換算調整勘定	1,078,133	1,820,403
その他の包括利益累計額合計	1,270,500	2,060,081
新株予約権	209,695	278,328
純資産合計	21,401,108	25,500,928
負債純資産合計	41,918,879	56,591,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	19,531,368	36,555,183
売上原価	16,194,592	28,646,074
売上総利益	3,336,775	7,909,108
販売費及び一般管理費	1,746,747	2,186,588
営業利益	1,590,028	5,722,519
営業外収益		
受取利息	9,186	47,882
受取配当金	8,536	10,772
受取家賃	14,293	13,324
為替差益	217,897	586,982
その他	3,666	29,075
営業外収益合計	253,580	688,037
営業外費用		
支払利息	18,062	133,126
その他	1,002	35,341
営業外費用合計	19,065	168,468
経常利益	1,824,542	6,242,088
特別利益		
固定資産売却益	—	10,567
新株予約権戻入益	—	2,636
特別利益合計	—	13,203
特別損失		
固定資産除却損	0	4,950
特別損失合計	0	4,950
税金等調整前四半期純利益	1,824,542	6,250,341
法人税等	566,790	2,188,346
四半期純利益	1,257,752	4,061,995
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,257,752	4,061,995

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,257,752	4,061,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,517	71,095
繰延ヘッジ損益	43,428	△23,784
為替換算調整勘定	36,646	742,270
その他の包括利益合計	67,556	789,581
四半期包括利益	1,325,308	4,851,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,325,308	4,851,577

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,824,542	6,250,341
減価償却費	81,705	140,311
株式報酬費用	63,133	123,356
貸倒引当金の増減額(△は減少)	751	2,667
賞与引当金の増減額(△は減少)	44,248	59,088
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,615	3,819
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△22,000	△4,307
工事損失引当金の増減額(△は減少)	159,706	△434
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,636	6,866
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	19,348	△83,863
受取利息及び受取配当金	△17,722	△58,655
支払利息	18,062	133,126
為替差損益(△は益)	53,818	12,428
固定資産売却損益(△は益)	—	△10,567
固定資産除却損	0	4,950
売上債権の増減額(△は増加)	△304,439	△4,513,069
新株予約権戻入益	—	△2,636
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,277,509	△1,238,561
前渡金の増減額(△は増加)	△623,966	△352,028
その他の資産の増減額(△は増加)	△90,604	451,172
仕入債務の増減額(△は減少)	110,402	2,125,171
未払消費税等の増減額(△は減少)	△42,756	△227,921
契約負債の増減額(△は減少)	9,323,058	△5,540,219
長期未払金の増減額(△は減少)	—	△9,021
その他の負債の増減額(△は減少)	△131,206	63,102
小計	9,193,594	△2,664,880
利息及び配当金の受取額	19,805	71,732
利息の支払額	△18,070	△36,392
法人税等の支払額	△731,324	△1,043,755
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,464,005	△3,673,296

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△494,050	△135,591
有形固定資産の売却による収入	—	17,233
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
ソフトウェアの取得による支出	△4,850	△3,600
無形固定資産の取得による支出	—	△755
定期預金の預入による支出	△1,090,150	—
定期預金の払戻による収入	1,541,600	654,100
敷金及び保証金の差入による支出	△100,657	△108,359
敷金及び保証金の回収による収入	97,048	96,184
未収入金の回収による収入	—	58,470
その他	12,173	△3,620
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,887	574,059
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	855,270	12,170,600
短期借入金の返済による支出	△50,000	△733,250
リース債務の返済による支出	△4,922	△4,565
自己株式の処分による収入	63,808	60,769
自己株式の取得による支出	—	△522
配当金の支払額	△597,692	△1,022,528
財務活動によるキャッシュ・フロー	266,462	10,470,501
現金及び現金同等物に係る換算差額	510,034	666,231
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,201,614	8,037,496
現金及び現金同等物の期首残高	8,448,037	13,216,067
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,649,652	21,253,564

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計
	日本	韓国	中国	台湾	アメリカ	計	
売上高							
外部顧客への売上高	9,498,349	2,651,750	4,824,455	2,502,075	54,737	19,531,368	19,531,368
セグメント間の内部売上高又は振替高	844,569	274,295	18,486	—	—	1,137,351	1,137,351
計	10,342,918	2,926,046	4,842,941	2,502,075	54,737	20,668,719	20,668,719
セグメント利益	570,561	244,718	211,134	555,820	7,792	1,590,028	1,590,028

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計
	日本	韓国	中国	台湾	アメリカ	計	
売上高							
外部顧客への売上高	9,273,596	2,269,408	4,086,060	3,377,137	17,548,979	36,555,183	36,555,183
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,679,941	1,537,887	79,323	—	27,338	5,324,491	5,324,491
計	12,953,538	3,807,295	4,165,384	3,377,137	17,576,318	41,879,674	41,879,674
セグメント利益	1,683,305	730,323	546,185	1,030,239	1,732,465	5,722,519	5,722,519

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。